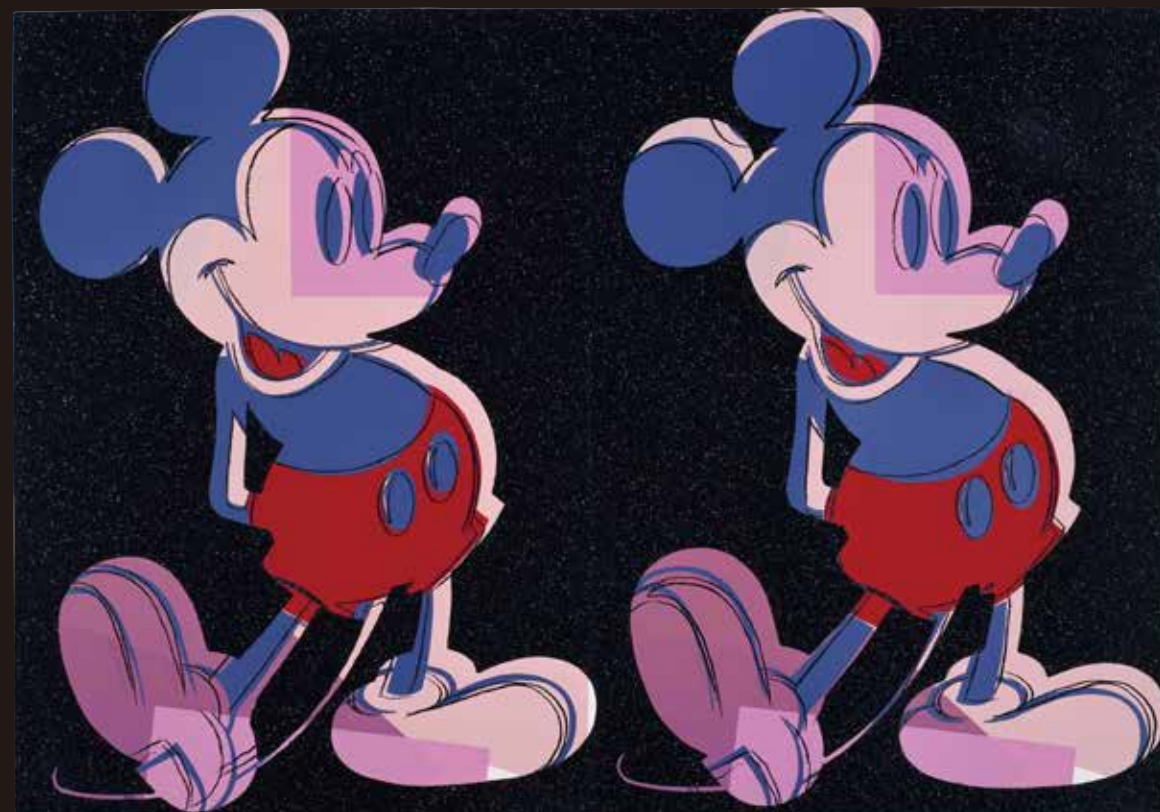




GLOBAL NEWART

タグチ・アートコレクションのエッセンス展

2017年8月25日(金) - 11月12日(日)



午前 10 時～午後 5 時
(入館は午後 4 時 30 分まで)

毎週月曜日 休館

(9/18、10/9、11/6 は開館)

※カフェマイセンは月・木曜日休業

入館料：

一般 1,200 (1,100) 円

高校・大学生 510 (410) 円

◎常設展との共通券(本館と新館)：

一般 1,540 (1,390) 円

高校・大学生 820 (720) 円

※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は入館無料

※() 内は有料入館者 10 名以上の団体料金

および前売料金

前売券は、福屋八丁堀本店、福屋広島駅前店、
天満屋アルパーク店、エディオン広島本店プレイ
ガイド、ローソン(Lコード 61780)、チケットぴあ
(Pコード 768-494)、中国新聞各販売所、
中国新聞社読者広報部にて販売

主催：ウッドワン美術館、中国新聞社

特別協力：(株)タグチプロジェクト、

アート・オフィス・シオバラ

協力：ヤマトロジスティクス株式会社

(上) 鴻池朋子《第 2 章 巨人》2005 ©Tomoko Konoike
(下) アンディ・ウォーホル《ダブル・ミッキー・マウス》1981
© 2017 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc. /
Artists Rights Society (ARS), New York & JASPAR, Tokyo C1526 /
Ronald Feldman Fine Arts, New York

ウッドワン美術館

〒738-0301 広島県廿日市市吉和 4278

TEL 0829-40-3001

<http://www.woodone-museum.jp>

会田誠、アンディ・ウォーホル、大岩オスカル、オスジェメオス、オノ・ヨーコ、ジュリアン・オピー、加藤泉、
加藤美佳、川島秀明、ゲド・クイン、草間彌生、ローラン・グロッソ、鴻池朋子、塩田千春、エリック・シュミット、
ラキブ・ショウ、杉本博司、田名網敬一、照屋勇賢、天明屋尚、トゥークラル&タグラ、トーマス・ルフ、奈良美智、
名和晃平、アンジェロ・フィロメーノ、キース・ヘリング、ライアン・マッギンレー、宮島達男、ヴィック・ムニース、
デイヴィッド・ラトクリフ、ロイ・リキテンスタイン、ジェームス・ローゼンクイスト、渡辺豪(全 33 作家)

GLOBAL NEWART

タグチ・アートコレクションのエッセンス展

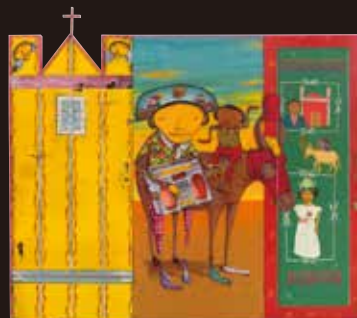
2017年8月25日(金) - 11月12日(日)

世界のアートシーンが一望できるコレクションをめざして、そのスケールを拡大し続けているタグチ・アートコレクション。グローバルに活躍するアーティストのマスターピースが多く含まれる国内屈指の現代アートコレクションです。本展は、タグチ・アートコレクションを西日本でまとめたかたちでご紹介するはじめての機会です。コレクションの原点となったキース・ヘリングらアメリカン・ポップアートの作品をはじめ、会田誠の7mにおよぶ《灰色の山》、6mを超える鴻池朋子の《第2章 巨人》などの大作や、杉本博司、トーマス・ルフら現代写真のトップランナーの作品、そして、草間彌生、オノ・ヨーコ、ジュリアン・オビー、奈良美智、塩田千春や、名和晃平など、国内外のアーティスト33組の作品を59点選りすぐりご紹介する、現代アートのエッセンスが凝縮された企画展です。

ファン・ゴッホもルノワールも当時は「現代アート」でした。はじめて現代アートに触れる方や、「美術は好きだけど、現代アートはよくわからない」という方にも、同時代の作品たちに直に触れて、「現代アートも意外と面白いな」と少しでも感じ取っていただける機会になれば幸いです。



(左上から)
会田誠《灰色の山》2009-11 Cooperation: WATANABE Atsushi,
Photo: MIYAJIMA Kei ©AIDA Makoto, Courtesy Mizuma Art Gallery
奈良美智《サイレント・グライオレンス》1995 ©Yoshitomo Nara
天胡燈尚《銅鑼》2008 ©TENNYOUJI Hieshi, Courtesy Mizuma Art Gallery
ラキブ・ショウ《St. Sebastian of the Poppies》2011-12 ©Ragib Shaw,
Courtesy Pace Gallery Photograph courtesy the artist and Pace Gallery
ライアン・マッギンレー《Mustard Meadow》2012 ©Ryan McGinley,
Courtesy of Team Gallery, New York / Tomio Koyama Gallery, Tokyo
ジュリアン・オビー《赤いショールを纏ったマリア・テレサ》2008 ©Julian Opie
加藤美佳《マスカット》1997 ©Mika Kato, Courtesy of Tomio Koyama Gallery /
Koyama Art Projects
名和晃平《PixCell-RGB-Picture#1》2009 ©Kohei Nawa
オスジェメオス《It's time for some break dance》2015
Courtesy the artists and Lehmann Maupin, New York and Hong Kong
Photo: Max Yawney



関連イベント

ウッドワン美術館 日帰り送迎プラン〈要予約〉 ※ご予約は3日前まで
【催行日】9/8, 22, 10/13, 27, 11/10 ※すべて金曜日(9/8, 10/13, 27は「アートギャラリーミヤウチ」もご鑑賞いただけるコラボプラン)
【参加費】5,000円(税込)(美術館入館券、ギャラリートーク、昼食、カフェマイセンの喫茶券、送迎を含みます)
【定員】20名(定員になり次第、受付を終了します)
【出発時間】JR 宮内串戸駅北口 10:00 発 お帰りは美術館 15:00 発

木工キットワークショップ〈予約不要〉
【日にち】9/17(日) 詳細はHPをご覧ください。
<http://www.woodone-museum.jp>

後援: 広島県、広島市教育委員会、廿日市市教育委員会、中国放送、広島テレビ、
広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、
FM ちゅーピー 76.6MHz、FM はつかいち 76.1MHz

交通案内
お車でお越しの場合: 中国自動車道・吉和 I.C から車で2分。
公共交通機関: 広島駅北口発、広島バスセンター経由の「石見交通高速バス広益線」(広島駅より約90分)をご利用ください。
ただし、吉和 S.A からの送迎が必要となるため、必ず3日前までにウッドワン美術館にご連絡ください。※完全予約制

ウッドワン美術館 〒738-0301 広島県廿日市市吉和 4278
TEL 0829-40-3001 <http://www.woodone-museum.jp>

年間パスポート会員募集中 料金: 4,000円(税込)
※会員の方には9月以降ご来館の際に来年の当館オリジナルカレンダーをプレゼント ※ほかにも会員限定特典あり

100円
割引券

